

立川市サッカー協会

小学生の部 大会要項

2019年度版

2019年3月30日発行



2019年度 第73回立川市民体育大会 小学生サッカー競技 6年生の部 兼 立川市サッカー協会招待少年サッカー大会予選 要項

- 【主 旨】 本大会は広く市民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して市民の健康増進と向上をはかり、市民生活を明るく豊かにしようとするものである。
- 【主 催】 立川市・立川市教育委員会・立川市体育協会
- 【主 管】 立川市サッカー協会・立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】 2019年9月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】 [1] 小学6年生以下の市内在住、在学の選手で構成されたチーム
ただし、本協会の登録選手が出場する場合には該当加盟団体の同意書を提出すること。
[2] 小学6年生以下で本協会の登録選手で構成されたチーム
[3] 1クラブ1チームの参加とする。複数チームはエントリーできない。
[4] 本協会加盟団体は、本協会招待大会最終日まで運営に協力できること。
- 【参加費】 [1] 本協会未加盟団体は1チームにつき 3,000円
[2] 本協会加盟団体は1チームにつき 3,000円
- 【方 式】 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計8チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】 砂川中央地区北多目的運動場、自治大グラウンド、真如苑芝生ひろばサッカー場 他
- 【競技規則】 以下の項目以外は、現行JFA「サッカー競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】
[1] 8人制による競技とする。試合開始時には、両チームはフィールド上に8人の競技者が必要となる。
両チームとも8人いなければ試合は開始されない。
[2] 試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールドに8人いない場合でも、試合は続行される。
[3] 競技者が退場を命じられた場合、当該チームは競技者を補充できる。
[4] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に選手登録済みであること。
[5] 各日1回、試合開始10分前に登録メンバーチェックを行う。
- 【競技時間】
[6] 20-5-20分。ただし、状況により短縮する場合がある。
- 【勝敗の決定】
[7] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[8] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。
ただし、優勝決定戦のみ10分(前・後半各5分)の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位決定】
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】
[13] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】
[15] 試合球は4号縫いボールを使用。
[16] スパイクは固定式のみを認める。また、すね当ては必ず着用すること。
- 【表 彰】 [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィー、及びそれらの選手にはメダルを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】 [1] 割り当てられた試合に1チーム1名(決勝トーナメントは2名)の審判を責任もって派遣すること。
派遣する審判はサッカー審判資格保有者であること。
[2] グループリーグは主審と補助審判の2名で、決勝トーナメントは主審と副審2名の3名で担当する。
- 【その他】 [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第73回立川市民体育大会 小学生サッカー競技 5年生の部要項

- 【主 旨】** 本大会は広く市民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して市民の健康増進と向上をはかり、市民生活を明るく豊かにしようとするものである。
- 【主 催】** 立川市・立川市教育委員会・立川市体育協会
- 【主 管】** 立川市サッカー協会・立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】** 2019年4月～6月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】** [1] 小学5年生以下の市内在住、在学の選手で構成されたチーム
ただし、本協会の登録選手が出場する場合には該当加盟団体の同意書を提出すること。
[2] 小学5年生以下で本協会の登録選手で構成されたチーム
[3] 複数チーム参加の場合には該当学年の選手が各チームに過半数以上登録されていること。
- 【参加費】** [1] 本協会未加盟団体は1チームにつき 3,000円
[2] 本協会加盟団体は1チームにつき 3,000円
- 【方 式】** 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計8チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】** 砂川中央地区北多目的運動場、自治大グラウンド、真如苑芝生ひろばサッカー場 他
- 【競技規則】** 以下の項目以外は、現行JFA「サッカー競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】**
[1] 8人制による競技とする。試合開始時には、両チームはフィールド上に8人の競技者が必要となる。
両チームとも8人いなければ試合は開始されない。
[2] 試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールドに8人いない場合でも、試合は続行される。
[3] 競技者が退場を命じられた場合、当該チームは競技者を補充できる。
[4] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に選手登録済みであること。
[5] 各日1回、試合開始10分前に登録メンバーチェックを行う。
- 【競技時間】**
[6] 12分3ピリオド。(第1, 2ピリオド間はサイドチェンジのみ。第3ピリオド前に5分のインターバル。)
ただし、状況により短縮する場合がある。第3ピリオド前に再度コイントスをし開始する。第3ピリオドの約半分が経過したところで、サイドチェンジをする。そのタイミングは主審に委ねる。
- 【勝敗の決定】**
[7] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[8] トーナメント戦において同点の場合は3人づつのPK方式とする。
ただし、優勝決定戦のみ10分(前・後半各5分)の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】**
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位の決定】**
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】**
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】**
[13] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】**
[15] 試合球は4号縫いボールを使用。
[16] スパイクは固定式のみを認める。また、すね当ては必ず着用すること。
- 【表 彰】** [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィー、及びそれらの選手にはメダルを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】** [1] 割り当てられた試合に1チーム1名の審判を責任をもって派遣すること。
派遣する審判はサッカー審判資格保有者であること。
[2] 主審、補助審判の2名で担当する。
- 【その他】** [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第73回立川市民体育大会 小学生サッカー競技 4年生の部要項

- 【主 旨】 本大会は広く市民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して市民の健康増進と向上をはかり、市民生活を明るく豊かにしようとするものである。
- 【主 催】 立川市・立川市教育委員会・立川市体育協会
- 【主 管】 立川市サッカー協会・立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】 2019年4月～6月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】 [1] 小学4年生以下の市内在住、在学の選手で構成されたチーム
ただし、本協会の登録選手が出場する場合には該当加盟団体の同意書を提出すること。
[2] 小学4年生以下で本協会の登録選手で構成されたチーム
[3] 複数チーム参加の場合には該当学年の選手が各チームに過半数以上登録されていること。
- 【参加費】 [1] 本協会未加盟団体は1チームにつき 3,000円
[2] 本協会加盟団体は1チームにつき 3,000円
- 【方 式】 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計8チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】 砂川中央地区北多目的運動場、自治大グラウンド、真如苑芝生ひろばサッカー場 他
- 【競技規則】 以下の項目以外は、現行JFA「サッカー競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】
[1] 8人制による競技とする。試合開始時には、両チームはフィールド上に8人の競技者が必要となる。
両チームとも8人いなければ試合は開始されない。
[2] 試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールドに8人いない場合でも、試合は続行される。
[3] 競技者が退場を命じられた場合、当該チームは競技者を補充できる。
[4] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に選手登録済みであること。
[5] 各日1回、試合開始10分前に登録メンバーチェックを行う。
- 【競技時間】
[6] 15-5-15分。ただし、状況により短縮する場合がある。
- 【勝敗の決定】
[7] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[8] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。
ただし、優勝決定戦のみ10分(前・後半各5分)の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位の決定】
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】
[13] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】
[15] 試合球は4号縫いボールを使用。
[16] スパイクは固定式のみを認める。また、すね当ては必ず着用のこと。
- 【表 彰】 [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィー、及びそれらの選手にはメダルを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】 [1] 割り当てられた試合に1チーム1名の審判を責任もって派遣すること。
派遣する審判はサッカー審判資格保有者であること。
[2] 主審、補助審判の2名で担当する。
- 【その他】 [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第73回立川市民体育大会 小学生サッカー競技 3年生の部要項

- 【主 旨】** 本大会は広く市民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して市民の健康増進と向上をはかり、市民生活を明るく豊かにしようとするものである。
- 【主 催】** 立川市・立川市教育委員会・立川市体育協会
- 【主 管】** 立川市サッカー協会・立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】** 2019年4月～6月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】** [1] 小学3年生以下の市内在住、在学の選手で構成されたチーム
ただし、本協会の登録選手が出場する場合には該当加盟団体の同意書を提出すること。
[2] 小学3年生以下で本協会の登録選手で構成されたチーム
[3] 複数チーム参加の場合には該当学年の選手が各チームに過半数以上登録されていること。
- 【参加費】** [1] 本協会未加盟団体は1チームにつき 3,000円
[2] 本協会加盟団体は1チームにつき 3,000円
- 【方 式】** 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計8チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】** 砂川中央地区北多目的運動場、自治大グラウンド、真如苑芝生ひろばサッカー場 他
- 【競技規則】** 以下の項目以外は、現行JFA「サッカー競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】**
[1] 8人制による競技とする。試合開始時には、両チームはフィールド上に8人の競技者が必要となる。
両チームとも8人いなければ試合は開始されない。
[2] 試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールドに8人いない場合でも、試合は続行される。
[3] 競技者が退場を命じられた場合、当該チームは競技者を補充できる。
[4] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に選手登録済みであること。
[5] 各日1回、試合開始10分前に登録メンバーチェックを行う。
- 【競技時間】**
[6] 15-5-15分。ただし、状況により短縮する場合がある。
- 【勝敗の決定】**
[7] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[8] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。
ただし、優勝決定戦のみ10分(前・後半各5分)の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】**
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位の決定】**
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】**
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】**
[13] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】**
[15] 試合球は4号縫いボールを使用。
[16] スパイクは固定式のみを認める。また、すね当ては必ず着用のこと。
- 【表 彰】** [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィー、及びそれらの選手にはメダルを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】** [1] 割り当てられた試合に1チーム1名の審判を責任をもって派遣すること。
派遣する審判はサッカー審判資格保有者であること。
[2] 主審、補助審判の2名で担当する。
- 【その他】** [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第73回立川市民体育大会 小学生サッカー競技 2年生の部要項

- 【主 旨】 本大会は広く市民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して市民の健康増進と向上をはかり、市民生活を明るく豊かにしようとするものである。
- 【主 催】 立川市・立川市教育委員会・立川市体育協会
- 【主 管】 立川市サッカー協会・立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】 2019年11月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】 [1] 小学2年生以下の市内在住、在学の選手で構成されたチーム
ただし、本協会の登録選手が出場する場合には該当加盟団体の同意書を提出すること。
[2] 小学2年生以下で本協会の登録選手で構成されたチーム
[3] 複数チーム参加の場合には該当学年の選手が各チームに過半数以上登録されていること。
- 【参加費】 [1] 本協会未加盟団体は1チームにつき 3,000円
[2] 本協会加盟団体は1チームにつき 3,000円
- 【方 式】 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計4チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】 錦フットサル場 他
- 【競技規則】 以下の項目以外は、現行JFA「フットサル競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】
[1] 6人制による競技とする。
[2] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に選手登録済みであること。
[3] メンバー表は各チームの最初の試合前1回のみ提出。メンバーチェックは行わない。事前に各チームにおいてすねあて、爪のチェックをすること。
- 【競技時間】
[4] 10-5-10分。ランニングタイムとする。ただし、状況により変更する場合がある。
- 【勝敗の決定】
[5] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[6] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。原則、試合終了時にフィールドにいた競技者のみキックをおこなう資格がある。
優勝決定戦のみ5分の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位決定】
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】
[13] 退場、退場処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】
[15] 試合においては本協会が用意するフットサル3号ボールを使用。ピッチにボールを持ち込まないこと。
[16] スパイクは禁止とする。すね当ては必ず着用すること。
[17] ピッチサイズは、縦32m、横24.2m。ゴールはミニゴールを使用。
[18] ペナルティエリアはR=6m、ペナルティマーク=6m、センターサークルR=3m、FK、CK、キックイン時に相手競技者は5m以上離れる。
- 【表 彰】 [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィー、及びそれらの選手にはメダルを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】 [1] 割り当てられた試合に1チーム1名の審判を責任もって派遣すること。
派遣する審判はサッカーもしくはフットサル審判資格保有者であること。
[2] 主審、第2審判の2名で担当する。
- 【その他】 [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第73回立川市民体育大会 小学生サッカー競技 1年生の部要項

- 【主 旨】** 本大会は広く市民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して市民の健康増進と向上をはかり、市民生活を明るく豊かにしようとするものである。
- 【主 催】** 立川市・立川市教育委員会・立川市体育協会
- 【主 管】** 立川市サッカー協会・立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】** 2019年12月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】** [1] 小学1年生の市内在住、在学の選手で構成されたチーム
ただし、本協会の登録選手が出場する場合には該当加盟団体の同意書を提出すること。
[2] 小学1年生で本協会の登録選手で構成されたチーム
注) 未就学児は参加することは出来ない。
[3] 複数チーム参加の場合には該当学年の選手が各チームに過半数以上登録されていること。
- 【参加費】** [1] 本協会未加盟団体は1チームにつき 3,000円
[2] 本協会加盟団体は1チームにつき 3,000円
- 【方 式】** 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計4チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】** 錦フットサル場 他
- 【競技規則】** 以下の項目以外は、現行JFA「フットサル競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】**
[1] 6人制による競技とする。
[2] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に選手登録済みであること。
[3] メンバー表は各チームの最初の試合前1回のみ提出。メンバーチェックは行わない。事前に各チームにおいてすねあて、爪のチェックをすること。
- 【競技時間】**
[4] 10-5-10分。ランニングタイムとする。ただし、状況により変更する場合がある。
- 【勝敗の決定】**
[5] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[6] トーナメント戦において同点の場合は3人づつのPK方式とする。原則、試合終了時にフィールドにいた競技者のみキックをおこなう資格がある。
優勝決定戦のみ5分の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】**
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位の決定】**
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】**
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】**
[13] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】**
[15] 試合においては本協会が用意するフットサル3号ボールを使用。ピッチにボールを持ち込まないこと。
[16] スパイクは禁止とする。すね当ては必ず着用すること。
[17] ピッチサイズは、縦32m、横24.2m。ゴールはミニゴールを使用。
[18] ペナルティエリアはR=6m、ペナルティマーク=6m、センターサークルR=3m、FK、CK、キックイン時に相手競技者は5m以上離れる。
- 【表 彰】** [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィー、及びそれらの選手にはメダルを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】** [1] 割り当てられた試合に1チーム1名の審判を責任もって派遣すること。
派遣する審判はサッカーもしくはフットサル審判資格保有者であること。
[2] 主審、第2審判の2名で担当する。
- 【その他】** [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第6回立川市サッカー協会会長杯 要項

- 【主 旨】** 本協会加盟団体間の交流を図り、選手、指導者、審判の技術向上を図る。
- 【主 催】** 立川市サッカー協会
- 【主 管】** 立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】** 2019年5月～6月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】** [1] 小学6年生以下で本協会の登録選手で構成されたチーム
[2] 複数チーム参加の場合には該当学年の選手が各チームに過半数以上登録されていること。
- 【参加費】** 1チームにつき 3,000円
- 【方 式】** 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計8チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】** 砂川中央地区北多目的運動場、自治大グラウンド、真如苑芝生ひろばサッカー場 他
- 【競技規則】** 以下の項目以外は、現行JFA「サッカー競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】**
[1] 8人制による競技とする。試合開始時には、両チームはフィールド上に8人の競技者が必要となる。両チームとも8人いなければ試合は開始されない。
[2] 試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールドに8人いない場合でも、試合は続行される。
[3] 競技者が退場を命じられた場合、当該チームは競技者を補充できる。
[4] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に選手登録済みであること。
[5] 各日1回、試合開始10分前に登録メンバーチェックを行う。
- 【競技時間】**
[6] 20-5-20分。ただし、状況により短縮する場合がある。
- 【勝敗の決定】**
[7] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[8] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。
ただし、優勝決定戦のみ10分(前・後半各5分)の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】**
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位決定】**
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】**
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】**
[13] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】**
[15] 試合球は4号縫いボールを使用。
[16] スパイクは固定式のみを認める。また、すね当ては必ず着用すること。
- 【表 彰】** [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィーを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】** [1] 割り当てられた試合に1チーム1名(決勝トーナメントは2名)の審判を責任もって派遣すること。派遣する審判はサッカー審判資格保有者であること。
[2] グループリーグは主審と補助審判の2名で、決勝トーナメントは主審と副審2名の3名で担当する。
- 【その他】** [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第33回立川市クラブ交流大会 サッカー競技 6年生の部要項

- 【主 旨】 小学生の課外クラブの練習成果を発揮させると共に、小学生の健康・体力の維持、健全育成を図る。
- 【主 催】 立川市体育協会
- 【主 管】 立川市サッカー協会・立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】 2020年1月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】 [1] 小学6年生以下の市内在住、在学の選手で構成されたチーム
ただし、本協会の登録選手が出場する場合には該当加盟団体の同意書を提出すること。
[2] 小学6年生以下で本協会の登録選手で構成されたチーム
[3] 1クラブ1チームの参加とする。複数チームはエントリーできない。
- 【参加費】 [1] 本協会未加盟団体は1チームにつき 3,000円
[2] 本協会加盟団体は1チームにつき 3,000円
- 【方 式】 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計4チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】 錦フットサル場 他
- 【競技規則】 以下の項目以外は、現行JFA「フットサル競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】
[1] 5人制による競技とする。
[2] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に登録済みであること。
[3] メンバー表は各チームの最初の試合前1回のみ提出。メンバーチェックは行わない。事前に各チームにおいてすねあて、爪のチェックをすること。
- 【競技時間】
[4] 10-5-10分。ランニングタイムとする。ただし、状況により変更する場合がある。
- 【勝敗の決定】
[5] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[6] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。原則、試合終了時にフィールドにいた競技者のみキックをおこなう資格がある。
優勝決定戦のみ5分の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位の決定】
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】
[13] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】
[15] 試合においては本協会が用意するフットサル3号ボールを使用。ピッチにボールを持ち込まないこと。
[16] スパイクは禁止とする。すね当ては必ず着用すること。
[17] ピッチサイズは、縦32m、横24.2m。ゴールはミニゴールを使用。
[18] ペナルティエリアはR=6m、ペナルティマーク=6m、センターサークルR=3m、FK、CK、キックイン時に相手競技者は5m以上離れる。
- 【表 彰】 [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィーを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】 [1] 割り当てられた試合に1チーム1名の審判を責任もって派遣すること。
派遣する審判はサッカーもしくはフットサル審判資格保有者であること。
[2] 主審、第2審判の2名で担当する。
- 【その他】 [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第33回立川市クラブ交流大会 サッカー競技 5年生の部要項

- 【主 旨】 小学生の課外クラブの練習成果を発揮させると共に、小学生の健康・体力の維持、健全育成を図る。
- 【主 催】 立川市体育協会
- 【主 管】 立川市サッカー協会・立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】 2020年1月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】 [1] 小学5年生以下の市内在住、在学の選手で構成されたチーム
ただし、本協会の登録選手が出場する場合には該当加盟団体の同意書を提出すること。
[2] 小学5年生以下で本協会の登録選手で構成されたチーム
[3] 1クラブ1チームの参加とする。複数チームはエントリーできない。
- 【参加費】 [1] 本協会未加盟団体は1チームにつき 3,000円
[2] 本協会加盟団体は1チームにつき 3,000円
- 【方 式】 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計4チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】 錦フットサル場 他
- 【競技規則】 以下の項目以外は、現行JFA「フットサル競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】
[1] 5人制による競技とする。
[2] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に登録済みであること。
[3] メンバー表は各チームの最初の試合前1回のみ提出。メンバーチェックは行わない。事前に各チームにおいてすねあて、爪のチェックをすること。
- 【競技時間】
[4] 10-5-10分。ランニングタイムとする。ただし、状況により変更する場合がある。
- 【勝敗の決定】
[5] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[6] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。原則、試合終了時にフィールドにいた競技者のみキックをおこなう資格がある。
優勝決定戦のみ5分の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位の決定】
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】
[13] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】
[15] 試合においては本協会が用意するフットサル3号ボールを使用。ピッチにボールを持ち込まないこと。
[16] スパイクは禁止とする。すね当ては必ず着用すること。
[17] ピッチサイズは、縦32m、横24.2m。ゴールはミニゴールを使用。
[18] ペナルティエリアはR=6m、ペナルティマーク=6m、センターサークルR=3m、FK、CK、キックイン時に相手競技者は5m以上離れる。
- 【表 彰】 [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィーを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】 [1] 割り当てられた試合に1チーム1名の審判を責任もって派遣すること。
派遣する審判はサッカーもしくはフットサル審判資格保有者であること。
[2] 主審、第2審判の2名で担当する。
- 【その他】 [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第33回立川市クラブ交流大会 サッカー競技 4年生の部要項

- 【主 旨】 小学生の課外クラブの練習成果を発揮させると共に、小学生の健康・体力の維持、健全育成を図る。
- 【主 催】 立川市体育協会
- 【主 管】 立川市サッカー協会・立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】 2020年1月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】 [1] 小学4年生以下の市内在住、在学の選手で構成されたチーム
ただし、本協会の登録選手が出場する場合には該当加盟団体の同意書を提出すること。
[2] 小学4年生以下で本協会の登録選手で構成されたチーム
[3] 1クラブ1チームの参加とする。複数チームはエントリーできない。
- 【参加費】 [1] 本協会未加盟団体は1チームにつき 3,000円
[2] 本協会加盟団体は1チームにつき 3,000円
- 【方 式】 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計4チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】 錦フットサル場 他
- 【競技規則】 以下の項目以外は、現行JFA「フットサル競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】
[1] 5人制による競技とする。
[2] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に登録済みであること。
[3] メンバー表は各チームの最初の試合前1回のみ提出。メンバーチェックは行わない。事前に各チームにおいてすねあて、爪のチェックをすること。
- 【競技時間】
[4] 10-5-10分。ランニングタイムとする。ただし、状況により変更する場合がある。
- 【勝敗の決定】
[5] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[6] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。原則、試合終了時にフィールドにいた競技者のみキックをおこなう資格がある。
優勝決定戦のみ5分の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位の決定】
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】
[13] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】
[15] 試合においては本協会が用意するフットサル3号ボールを使用。ピッチにボールを持ち込まないこと。
[16] スパイクは禁止とする。すね当ては必ず着用すること。
[17] ピッチサイズは、縦32m、横24.2m。ゴールはミニゴールを使用。
[18] ペナルティエリアはR=6m、ペナルティマーク=6m、センターサークルR=3m、FK、CK、キックイン時に相手競技者は5m以上離れる。
- 【表 彰】 [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィーを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】 [1] 割り当てられた試合に1チーム1名の審判を責任もって派遣すること。
派遣する審判はサッカーもしくはフットサル審判資格保有者であること。
[2] 主審、第2審判の2名で担当する。
- 【その他】 [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第33回立川市クラブ交流大会 サッカー競技 3年生の部要項

- 【主 旨】 小学生の課外クラブの練習成果を発揮させると共に、小学生の健康・体力の維持、健全育成を図る。
- 【主 催】 立川市体育協会
- 【主 管】 立川市サッカー協会・立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】 2019年12月（詳細は別途案内）
- 【参加資格】 [1] 小学3年生以下の市内在住、在学の選手で構成されたチーム
ただし、本協会の登録選手が出場する場合には該当加盟団体の同意書を提出すること。
[2] 小学3年生以下で本協会の登録選手で構成されたチーム
[3] 1クラブ1チームの参加とする。複数チームはエントリーできない。
- 【参加費】 [1] 本協会未加盟団体は1チームにつき 3,000円
[2] 本協会加盟団体は1チームにつき 3,000円
- 【方 式】 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計4チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】 錦フットサル場 他
- 【競技規則】 以下の項目以外は、現行JFA「フットサル競技規則」と本小学生の部「大会運営規定大綱」による。
- 【競技人数】
[1] 5人制による競技とする。
[2] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に登録済みであること。
[3] メンバー表は各チームの最初の試合前1回のみ提出。メンバーチェックは行わない。事前に各チームにおいてすねあて、爪のチェックをすること。
- 【競技時間】
[4] 10-5-10分。ランニングタイムとする。ただし、状況により変更する場合がある。
- 【勝敗の決定】
[5] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[6] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。原則、試合終了時にフィールドにいた競技者のみキックをおこなう資格がある。
優勝決定戦のみ5分の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】
[9] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位の決定】
[10] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】
[11] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[12] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】
[13] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[14] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】
[15] 試合においては本協会が用意するフットサル3号ボールを使用。ピッチにボールを持ち込まないこと。
[16] スパイクは禁止とする。すね当ては必ず着用すること。
[17] ピッチサイズは、縦32m、横24.2m。ゴールはミニゴールを使用。
[18] ペナルティエリアはR=6m、ペナルティマーク=6m、センターサークルR=3m、FK、CK、キックイン時に相手競技者は5m以上離れる。
- 【表 彰】 [1] 優勝、準優勝及び第3位チームにはトロフィーを授与する。
[2] 優勝、準優勝、第3位及び第4位チームには賞状を授与する。
- 【審 判】 [1] 割り当てられた試合に1チーム1名の審判を責任もって派遣すること。
派遣する審判はサッカーもしくはフットサル審判資格保有者であること。
[2] 主審、第2審判の2名で担当する。
- 【その他】 [1] 参加チームの選手はスポーツ障害保険相当に必ず加入すること。
[2] 各チームで応急処置の用具を準備すること。
[3] 運営上の細則については代表者会議の席上申し合わせる。
[4] 本小学生の部が主管する大会の試合会場はすべて禁煙とする。
[5] 大会要項など違反したチーム、団体はその内容によっては処分され、本協会ホームページでその内容を一定期間告知し、2回目以降は本協会もしくは本小学生の部役員会にて処分内容を決定する。



2019年度 第29回立川市サッカー協会招待少年サッカー大会 要項

- 【主 旨】 本協会加盟団体の選手が、立川市内外のチームの選手と親睦を図ると共に、青少年の健全な心身の育成と技術の向上を図る。
- 【主 催】 立川市サッカー協会
- 【主 管】 立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】 2020年1月11,12日
- 【参加資格】 [1] 2019年度立川市民体育大会における上位8クラブの本協会加盟団体チーム
[2] 本小学生の部が協議し招待する他区市町村のチーム
[3] 小学6年生以下で構成されたチーム
[4] 大会最終日まで運営に協力できること
- 【参加費】 本協会加盟チームは無料
- 【方 式】 参加チームを抽選により各ブロックに分けグループリーグを行い、その成績上位計8チームによる決勝トーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
- 【会 場】 砂川中央地区北多目的運動場、真如苑芝生ひろばサッカー場 他
- 【競技規則】 以下の項目以外は、現行JFA「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。
- 【競技人数】
[1] 8人制による競技とする。試合開始時には、両チームはフィールド上に8人の競技者が必要となる。両チームとも8人いなければ試合は開始されない。
[2] 試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールドに8人いない場合でも、試合は続行される。
[3] 競技者が退場を命じられた場合、当該チームは競技者を補充できる。
[4] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に選手登録済みであること。
- 【競技時間】
[5] 20-5-20分。ただし、状況により短縮する場合がある。
- 【勝敗の決定】
[6] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[7] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。
ただし、優勝決定戦のみ10分(前・後半各5分)の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】
[8] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位決定】
[9] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】
[10] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[11] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】
[12] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[13] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】
[14] 試合球は4号縫いボールを使用。
[15] スパイクは固定式のみを認める。また、すね当ては必ず着用のこと。
- 【表 彰】 [1] 優勝、準優勝、及び第3位チームにはトロフィー及び賞状を授与する。
[2] 第4位から第8位のチームには賞状を授与する。
- 【審 判】 [1] 割り当てられた試合に1チーム1名ないし2名の審判を責任もって派遣すること。
派遣する審判はサッカー審判資格保有者であること。
[2] 主審、副審2名の3名で担当する。
- 【その他】 [1] 悪天候による中止等は、当日の第1試合開始2時間30分前までに決定し、各チームに事務局より告知する。
[2] 会場準備は、本協会小学生の部が中心にとり行う。
[3] メンバー表の提出は不要とする。
[4] メンバーチェックは行わない。事前にスパイク、すねあて、爪のチェックをすること。
[5] 用具のチェックは各試合開始前に各ベンチ前で行う。
[6] 試合の際、ベンチには監督1、コーチ2の3名、及び交代要員の着席を認める。
[7] 応援は定められた場所で行うよう各チームで指導すること。
[8] 「会場の注意事項」をしっかりと把握すること。特に駐車制限台数は各チームの責任で、駐車スペースを守り(路上駐車厳禁)、必ず「駐車票」を提示すること。
[9] 後片付けは、本協会小学生の部が中心にとり行う。
- ※ 本要項は、本協会加盟団体にも適用される。正式な要項は大会直前にリリースする。



2019年度 第15回立川市選抜招待少年サッカー大会 要項

- 【主 旨】** 本小学生の部のトレーニングセンター活動の一環と、近隣の区市町村の選抜チームの選手と親睦を図ると共に、青少年の健全な心身の育成と技術の向上を図る。
- 【主 催】** 立川市サッカー協会
- 【主 管】** 立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】** 2019年12月14,15日
- 【参加資格】** [1] 各区市町村協会公認の選抜チーム
[2] 小学6年生以下で構成されたチーム
- 【参加費】** 5,000円
- 【方 式】** [1] 参加チームを選選により各ブロックに分け初日はグループリーグを行い、2日目はそのリーグの順位ごとによるトーナメント方式とする。ただし諸事情により変更する場合がある。
[2] 初日が中止の場合には2日目は15-5-15分のトーナメント方式で行う。
その際フレンドリー戦については同点の場合引き分けとする。
- 【会 場】** 真如苑芝生ひろばサッカー場、予備は砂川中央地区北多目的運動場
- 【競技規則】** 以下の項目以外は、現行JFA「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。
- 【競技人数】**
[1] 8人制による競技とする。試合開始時には、両チームはフィールド上に8人の競技者が必要となる。
両チームとも8人いなければ試合は開始されない。
[2] 試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールドに8人いない場合でも、試合は続行される。
[3] 競技者が退場を命じられた場合、当該チームは競技者を補充できる。
[4] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に選手登録済みであること。
- 【競技時間】**
[5] 20-5-20分。ただし、状況により短縮する場合がある。
- 【勝敗の決定】**
[6] リーグ戦において同点の場合は引き分けとする。
[7] トーナメント戦において同点の場合は3人ずつのPK方式とする。
ただし、優勝決定戦のみ10分(前・後半各5分)の延長戦を行い、なお決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
- 【リーグ戦における勝点】**
[8] 勝利:3点、引き分け:1点、敗戦:0点
- 【リーグ戦における順位決定】**
[9] 勝点の多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし勝点と同じ場合は得失点差、総得点、当該チームの対戦成績、警告の数、コイントスの順序により順位を決定する。
- 【選手の交代】**
[10] 再交代(交代して退いた競技者の再出場)は認められる。
[11] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】**
[12] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合(本大会)に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[13] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】**
[14] 試合球は4号縫いボールを使用。
[15] スパイクは固定式のみを認める。また、すね当ては必ず着用のこと。
- 【表 彰】** [1] 優勝、準優勝、及び第3位チームにはトロフィーを授与する。参加全チーム(1日開催の場合は上位4チーム)には賞状を授与する。
[2] 上位8チームの各優秀選手にメダルを授与する。
- 【審 判】** [1] 割り当てられた試合に1チーム1名の審判を責任もって派遣すること。
派遣する審判はサッカー審判資格保有者であること。
[2] 主審、副審2名の3名で担当する。
- 【その他】** [1] 悪天候による中止等は、当日の第1試合開始2時間30分前までに決定し、各チームに事務局より告知する。
[2] 会場準備は、本協会小学生の部が中心にとり行う。
[3] メンバー表の提出は不要とする。
[4] メンバーチェックは行わない。事前にスパイク、すねあて、爪のチェックをすること。
[5] 用具のチェックは各試合開始前に各ベンチ前で行う。
[6] 試合の際、ベンチには監督1、コーチ2の3名、及び交代要員の着席を認める。
[7] 応援は定められた場所で行うよう各チームで指導すること。
[8] 「会場の注意事項」をしっかりと把握すること。特に駐車制限台数は各チームの責任で、駐車スペースを守り(路上駐車厳禁)、必ず「駐車票」を提示すること。
[9] 後片付けは、本協会小学生の部が中心にとり行う。



2019年度 第9回立川市サッカー協会トレセン U-11ゴールデンカップ要項

- 【主 旨】** 本小学生の部のトレーニングセンター活動の一環と、近隣の区市町村の選抜チームの選手と親睦を図ると共に、青少年の健全な心身の育成と技術の向上を図る。
- 【主 催】** 立川市サッカー協会
- 【主 管】** 立川市サッカー協会小学生の部
- 【日 程】** 2020年2月9日
- 【参加資格】** [1] 各区市町村協会公認の選抜チーム
[2] 小学5年生以下で構成されたチーム
- 【参加費】** 5,000円
- 【方 式】** [1] 参加6チームを二分し、グループリーグをおこなう。各リーグ1位と、各リーグ2位のうちの成績上位チーム（ワイルドカード）の計3チームにて決勝リーグをおこない、各リーグ2位のうちの成績下位チームと各リーグ3位の計3チームにて順位決定リーグをおこなう。
[2] 各リーグ戦においては勝点制（勝ち=3、引き分け=1、負け=0）とし、順位を決定する。同点の場合には、①得失点差、②総得点、③当該チームでの結果、④大会中の警告、退場の少ない方、⑤コイントス の順に順位付けをする。ワイルドカードについては、当該チームのうち勝点の多いチームを成績上位とするが、勝ち点が同点の場合、上記③を除いて決定する。
- 【会 場】** 真如苑芝生ひろばサッカー場、予備は砂川中央地区北多目的運動場
- 【競技規則】** 以下の項目以外は、現行JFA「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。
- 【競技人数】**
[1] 8人制による競技とする。試合開始時には、両チームはフィールド上に8人の競技者が必要となる。両チームとも8人いなければ試合は開始されない。
[2] 試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールドに8人いない場合でも、試合は続行される。
[3] 競技者が退場を命じられた場合、当該チームは競技者を補充できる。
[4] ベンチ入り人数に制限は無いが、試合に出場する選手は本大会に選手登録済みであること。
- 【競技時間】**
[5] グループリーグ15-5-15分。順位決定リーグ20-5-20分。ただし、状況により短縮する場合がある。
- 【勝敗の決定】**
[6] 同点の場合は引き分けとする。
- 【選手の交代】**
[10] 再交代（交代して退いた競技者の再出場）は認められる。
[11] フィールドプレイヤーはインプレー中でも、交代ゾーンにて自由に交替ができる。ただしゴールキーパーはアウトオブプレー中に主審の許可を得て行なう。
- 【警告・退場】**
[12] 退場、退席処分を受けた者は、次の試合（本大会）に出場、ベンチ入りすることは出来ない。
[13] 警告回数が2回に達した場合も上記と同処置とする。
- 【用具その他】**
[14] 試合球は4号縫いボールを使用。
[15] スパイクは固定式のみを認める。また、すね当ては必ず着用のこと。
- 【表 彰】** [1] 優勝、準優勝、第3位、及び第4位のチームにはトロフィーと賞状を授与する。参加全チーム（1日開催の場合は上位4チーム）には賞状を授与する。
[2] 各チームの優秀選手にメダルを授与する。
- 【審 判】** [1] 立川市サッカー協会小学生の部 審判委員がとり行う。
[2] 主審のみの1人制でおこなう。
- 【その他】** [1] 悪天候による中止等は、当日の第1試合開始2時間30分前までに決定し、各チームに事務局より告知する。
[2] 会場準備は、本協会小学生の部が中心にとり行う。
[3] メンバー表の提出は不要とする。
[4] メンバーチェックは行わない。事前にスパイク、すねあて、爪のチェックをすること。
[5] 用具のチェックは各試合開始前に各ベンチ前に行う。
[6] 試合の際、ベンチには監督1、コーチ2の3名、及び交代要員の着席を認める。
[7] 応援は定められた場所で行うよう各チームで指導すること。
[8] 「会場の注意事項」をしっかり把握すること。特に駐車制限台数は各チームの責任で、駐車スペースを守り（路上駐車厳禁）、必ず「駐車票」を提示すること。
[9] 後片付けは、本協会小学生の部が中心にとり行う。



2019年度 市内大会と近隣地域招待大会におけるシード ならびに推薦出場チーム

大会名	カテゴリー	シード・推薦出場チーム要件
立川市民体育大会	6年	同年度立川市サッカー協会会長杯の上位2クラブ
	5年	前年度立川市クラブ交流大会4年の部の上位2クラブ
	4年	前年度立川市クラブ交流大会3年の部の上位2クラブ
	3年	前年度立川市民体育大会2年の部の上位2クラブ
	2年	前年度立川市民体育大会1年の部の上位2クラブ
立川市サッカー協会会長杯	6年	前年度立川市クラブ交流大会5年の部の上位2クラブ
立川市クラブ交流大会	6年	同年度立川市民体育大会の上位2クラブ
	5年	同年度立川市民体育大会の上位2クラブ
	4年	同年度立川市民体育大会の上位2クラブ
	3年	同年度立川市民体育大会の上位2クラブ
立川市サッカー協会招待大会	6年	同年度立川市民体育大会の上位8クラブ
日野市招待大会	6年	同年度立川市サッカー協会会長杯の準優勝チームのクラブ。但し優勝チームのクラブと同一の場合は第2順位のクラブ
中央大学スポーツ大会	6年	東京都第10ブロックリーグの3部に所属するクラブから、運営委員長が推薦する。
多摩川杯昭島市招待大会	6年	同年度立川市サッカー協会会長杯の優勝チームのクラブ
多摩市招待大会	4年	同年度立川市民体育大会の優勝チームのクラブ
多摩川流域少年大会	2年	前年度立川市民体育大会1年の部の優勝チームのクラブ

